

Injury Alert (傷害速報)類似事例

屋内用ジャングルジムによる小陰唇外傷 (No.64 女児の会陰部外傷の類似事例 3)

| | | |
|--------------------------|--------------------------|---|
| 事例 | 基本情報 | 年齢：3歳 4か月 性別：女児 体重：13.6kg 身長：93.5cm |
| | 家族構成 | 5人家族：父、母、兄（6歳）、本児、弟（6か月） |
| | 発達・既往歴 | 特記事項なし |
| 臨床診断名 | | 右側小陰唇裂創（長さ 15 mm） |
| 医療費 | | 外来 19,370円 |
| 原因対象 | 対象名称 | 屋内用組み立て式ジャングルジム（プラスチック製） 対象年齢：2～5歳 重量制限：25kg 3段のジャングルジムに、ステップ（踏むと音の鳴る階段）・すべり台・鉄棒・ブランコが取り付けられる。全体の高さは118cm、ジャングルジム1段分が約35cm。すべり台とステップはいずれも最下段の高さに取り付け可能。組み立てた状態で簡易的に折りたたむことはできないタイプ。 |
| | 入手経路 使用状況 | 約5年前に購入 6畳の和室を子供部屋として使用しており、そこに常設してほぼ毎日使用していた。 |
| 発生状況 | 発生場所 | 自宅の子供部屋（6畳の和室） |
| | 周囲の人 周囲の環境 | 兄と2人で遊んでいた。両親は本児を観察出来る範囲内にいなかった。 |
| | 発生年月日 | 2021年5月X日（土）午前11時30分ごろ |
| | 発生時の 詳しい様子 受診までの経緯 | 兄と2人で、屋内用ジャングルジムで遊んでいた。本児がステップではなくジャングルジムの最下段に直接足をかけて登ろうとしたところ、足を滑らせ、最下段の角部分（図1）に会陰部をぶつけた（兄の証言より）。児が同部を痛がっていることを兄が母親に報告し、その後ただちに医院Aを受診した。 |
| 医療機関受診時 以降の治療経過 転帰 | | 受診時、右側小陰唇部に長さ15mmほどの裂創と出血を認めた。膣口や外尿道口への合併損傷はなく、他部位の外傷も認めなかった。創部を洗浄後、縫合止血処置を行った。翌日再診時、患部の汚染・出血・疼痛はなかった。創部に外用剤を塗布した。同じような処置を自宅でもするよう指導して、X+7日の再診時に治癒を確認した。 |

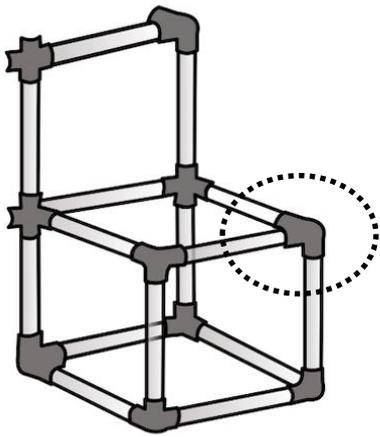


図1 原因となった屋内用ジャングルジムの最下段部分を再現した模式図
兄の証言より、本児が会陰部をぶつけたのは最下段の角（点線部分）と思われる
プラスチック製専用パーツで3本のパイプを連結させる仕様で、角は尖っていない